

長岡の
歴史薫る
シンボル





ちょう せい ばし
長生橋

長岡市といえば「花火」と「長生橋」が連想される。市内の中央には、日本一の長さを誇る信濃川が流れ、そこに架かる長生橋は、長年、長岡の東西を結び、まちの歴史を見続けてきた。

特徴的なトラス形状から、ご当地キャラクター「ナッチャン」のデザインに採用されるほど、市民に愛されており、本市を語るうえでは外せないシンボルの1つである。

第4回都市景観賞受賞
 土木学会選奨土木遺産認定

所在地：長岡市岡村町付近



▲ 8月2日、3日の大花火大会の日に架かるナイアガラと夜空に咲く正三尺玉。



▲ 長生橋の西詰めには、初代長生橋の建設に力を尽くした「ひろえちんぶんもん 広江椿在門氏」の偉業を称えた碑が建てられている。

すい どう 水道タンク (水道公園) すい どう こう えん

水道公園は、昭和2年に創設された浄水場跡地を利用した公園である。

そこにある配水塔は、長岡大空襲などの戦火を逃れた貴重な建物として現存している。創設当時から「水道タンク」の愛称で親しまれ、戦後の歴史を語るシンボルとなっている。

国登録有形文化財
(水道タンク、ポンプ室棟、監視室棟、予備発電機室棟)

所在地：長岡市水道町3-11-1

料金：無料

※公園内の営利目的使用の場合は有料

駐車場：あり

電話番号：0258-39-2230 (公園緑地課)



▲公園内には東屋やベンチがあり、市民の憩いの場になっている。



▲夜にライトアップされる姿は、非常に幻想的である。





なが おか アオーレ長岡

JR長岡駅前にあるアオーレ長岡の地は、長岡城二の丸、長岡市公会堂、長岡市厚生会館と、古くから長岡市民の文化・交流の中心部を担ってきた。

その伝統は現在もこの施設に引き継がれ、アリーナ、屋根付き広場「ナカドマ」、市役所が一体となった複合施設として、市民が愛着と誇りを持ち、本市を語るうえでは外せないシンボルとなっている。

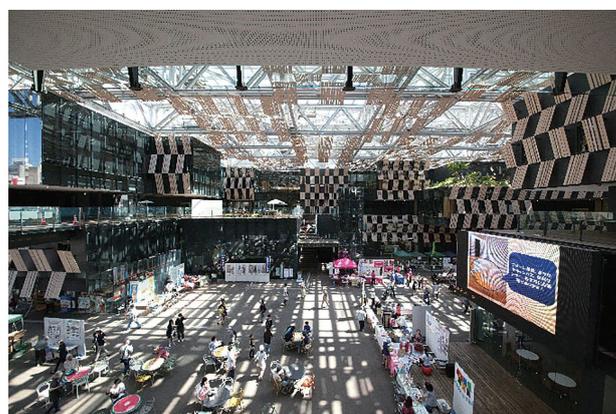
所在地：長岡市大手通1-4-10

駐車場：あり（有料）

※手続きや相談などで利用するときは
駐車料金が無料になります。

電話番号：0258-39-7510

（総合窓口代表）



▲ナカドマはイベント等に利用され多くの人で賑わう。



▲通り沿いにはベンチが設置されており、多くの人がつろぎの場として利用している。

せん しゅう はら
千秋が原
もり
ふるさとの森

千秋が原ふるさとの森は、信濃川のほとりに広がる総合公園である。

ここは、都市景観100選に指定されており、美しい色とりどりの季節の草花は見る者を魅了する。

この場所では、長岡市のシンボル「米百俵の群像」も見ることができる。

所在地：長岡市千秋3-315-1

駐車場：あり

電話番号：0258-29-0120

(千秋が原ふるさとの森管理事務所)



▲ 四季を通じて多くの市民に親しまれている。



▲ 近くには、ハイブ長岡、新潟県立近代美術館、長岡リリックホールなどの文化施設が建ち並ぶ。





ゆう きゅう ざん こう えん
悠久山公園

悠久山公園は、長岡開府300年祭に際し、蒼柴神社地に無償寄付で作られた公園であり、東山連峰のふもとに位置することから、「おやま」の愛称で市民に親しまれている。

神社に祭られている長岡藩3代藩主が桜を愛したことから約2,500本の桜が植えられており、花見のスポットとしても人気の場所であることから、長岡市のシンボルの1つに数えられる。

所在地：長岡市御山町80-5

休園日：なし

駐車場：あり

電話番号：0258-39-2230(公園緑地課)



▲城の形をした郷土史料館は公園の高台に建設されている。



▲色鮮やかな美しい菖蒲園が広がる。

よ いた か せん りょく ち
与板河川緑地
こう えん
たちばな公園

与板河川緑地たちばな公園は、一級河川黒川
沿い1.5kmに続く細長い公園である。

桜380本や花菖蒲3,000本が咲き誇り、遊具も
多く、中でも恐竜の滑り台はインパクトが強く、市
民からは恐竜公園と呼ばれ親しまれている。

所在地：長岡市与板町与板

休園日：なし

駐車場：あり

電話番号：0258-72-3201

(与板支所産業建設課)



▲火焔土器のモニュメントが設置されている。



▲夏季には美しい花菖蒲が咲き誇る。





あきばこうえん
秋葉公園

秋葉公園は、^{うえすぎけんしんこう}上杉謙信公が青年期を過ごした地であり、火防の神として有名な秋葉神社の境内にある。公園内の南側には、栃尾城跡を背にした上杉謙信公の銅像が建てられている。

戦国時代の歴史を感じることができる貴重な場所として、歴史好きをはじめ、多くの人から親しまれている。

長岡市指定文化財
 (秋葉三尺坊奥の院、拝殿、附狛犬、石灯籠)
 新潟県指定文化財
 (栃尾城跡)

所在地：長岡市谷内2

休園日：なし

料金：無料

駐車場：あり

電話番号：0258-51-1195 (栃尾観光協会)



▲秋葉神社は、天文20年(1551年)に常安寺の守護神として上杉謙信公が楡原の蔵王堂より遷したと伝えられている。



▲園内の広場は地域の方々に広く利用されている。

さかな いちば どの 魚の市場通り

日本海に面した国道402号沿いにある賑わいと活気の溢れる魚市場で、通称「魚のアメ横」と呼ばれている。

地元寺泊港に揚がる生鮮食品はもちろん、冷凍や加工品も含め新鮮で安い魚の宝庫として、県内外から年間約250万人の観光客が訪れる人気の観光スポットとして、長岡市のシンボルの1つである。

所在地：長岡市寺泊下荒町
営業時間：8：30～17：00（通年）
駐車場：あり
電話番号：0258-75-3363
（寺泊観光協会）



▲連日多くの観光客が訪れ、特に行楽シーズンは大勢の人で賑わう。



▲釜茹でした蟹や浜焼きも人気。





じゅう うん えん
住雲園

住雲園は、越後鉄道（現在のJR越後線）の創始者、久須美秀三郎氏、東馬氏父子の邸宅。享保2年（1717年）に築かれた天下の名園である。

庭園内の泉石、庭石、樹木の配置は妙を極め、樹間ははるかに望む弥彦山をとり入れた借景美をつくり出しており、歴史を感じさせる長岡市のシンボルの1つである。

所在地：長岡市小島谷2156-1
開館時間：8：30～17：00
入館料：無料
駐車場：あり
電話番号：0258-74-3112
(和島支所地域振興課)



▲ 表門をくぐると邸宅が待ち構える。



▲ 自然豊かな園内では静かな時が流れる。

あいの はら かん のん どう

相野原観音堂

堂内中央に祀られている本尊の「馬頭観音座像」は、本来、現在の十日町市に祀られていたが、洪水が氾濫するたびに相野原に流されてくるため、よほどこの土地に縁のある仏様に違いないと人々が御堂を建立し、安置したという言い伝えがある。

江戸時代末期に建設された茅葺屋根が特徴的で、地域の歴史的なシンボルの1つとして数えられる。

長岡市指定文化財

所在地：長岡市小国町相野原

駐車場：なし

電話番号：0258-95-5906

(小国支所産業建設課)



▲ 田んぼの中にポツリと建っている様子から「田んなかの観音様」の愛称で市民に親しまれている。





きゅう うら むら てつ きょう
旧浦村鉄橋

旧浦村鉄橋は、1898年（明治31年）に信濃川に架けられた鉄道橋であり、1952年の新たな鉄橋の建設に伴って、橋の一部を切り離し、「旧越路橋」、「岩田橋」、「不動沢橋」に再利用された。旧越路橋は地域住民の熱意により、橋の一部を改造した「保存橋」として、現在も越路河川公園に設置されている。他の2橋は、120年経った今もなお鉄道橋当時と同じ姿で使われている。

土木学会選奨土木遺産認定

所在地：長岡市浦6280（越路河川公園）

駐車場：あり

電話番号：0258-92-5910

（越路支所地域振興課）



◀ 道路橋として使用されている「岩田橋」、「不動沢橋」は、鉄道橋の時代から数えると120年以上も使われ続けている。
 （上：岩田橋、下：不動沢橋）



▲ 越路河川公園内に設置している保存橋。自由に渡ることが可能。

くら かけ じん じゃ
鞍掛神社

鞍掛神社は、大口れんこんで有名な地にあり、
神社の祭神は、弥彦神社の祭神「天香山命」
の異母弟、「可美真手命」と伝えられている。

元禄3年(1690年)の火災で焼失後、同4年
(1691年)に再建された。創立から約1200年の
歴史を誇る県内でも有数の古い神社として、地域
から大切にされてきたものである。まさに歴史薫
るシンボルの1つである。

新潟県指定文化財
(本殿、拜殿、附棟札)

所在地：長岡市中之島宮内839
駐車場：あり
電話番号：0258-61-2010
(中之島支所地域振興課)



▲ 建築様式は寄せ棟造り妻入りで、中世の流れをくむ貴重な建造物。



▲ 住宅地を抜けると、田畑の中に突如現れる森が目印。





長岡市 全域MAP



NAGAOKA

長岡市は、長い年月の積み重ねの中で培われ、まちに個性とうるおいを与えている、歴史的に優れた景観を数多く有しております。

市民共通の財産として、時代を超えて継承していかなければならないこれら長岡の景観を、市民あるいは国内外の人々に広く発信したいという思いから、このパンフレットを作成しました。

パンフレットを手に取られた皆様から現地へ足をお運びいただき、歴史薫る景観の魅力を体感していただきたいと思えます。

長生橋

現在の「長生橋」は3代目の橋で平成29年10月12日に傘寿（80歳）を迎えました。長岡の大花火大会では「ナイアガラ」の名称で知られる「しかけ花火」が架かる橋として有名で、長岡のシンボルの1つにも数えられています。
※詳細は1ページをご覧ください。

長岡市都市計画課

〒940-0062 長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト8階
T E L:0258-39-2225
F A X:0258-39-2270
E-mail:toshikei@city.nagaoka.lg.jp

